

作成日：R7年9月2日

令和7年度第1回 高松圏域自立支援協議会 こども部会議事録

日付	令和7年6月25日（水）
時間	10：00～12：00
開催会場	高松市社会福祉協議会 福祉コミュニティーセンター 西館 2階 大会議室
参加機関等	障害者生活支援センターあい、地域生活支援センターこだま、児童発達支援センター香川こだま学園、児童発達支援センターKusu の木、高松市総合教育センター、高松市障がい福祉課、直島町住民福祉課、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 欠）三木町福祉介護課 順不同 計8名

議題1： R7年度事業計画（案）について

議事	○部会の予定 第1回 6月25日（水）10:00～12:00 第2回 10月16日（木）14:30～16:00 第3回 1月22日（木）14:30～16:00 場所はすべて、香川こだま学園 ○児発・放デイ連絡会（今回はこだま学園さん企画で実施） 日時：11月7日（金）10：00～12：00 場所：サンメッセ香川 2階 中会議室 ・今年度は対面で実施予定 ・各事業所2名限定（管理者・児発管ともう1人保育士等） ・できれば、相談支援専門員にも参加してもらう ・会場の都合もあるので、募集人数を決めて周知する 内容 前半：講義 「保護者対応について」 講師 香川こだま学園 園長 増本様 ・講義の内容は、事業所向けになるだろう 後半：GW 「保護者対応について」 ・管理者等のグループと保育士等のグループを作る。保育士等のグループには様々な職種を混ぜて作る（相談支援専門員は保育士等のグループに） ・趣旨は、事業所の連絡会だが、相談支援専門員も是非参加してもらったら良いのではないかと。 ・部屋に合わせて人数は決めておいた方が良い・・・児
----	---

	発、放デイ４０名、相談１５名くらいか？
その他の議論	・昨年度の学校と事業所間のトラブルについて、それを解消するための取り組みを今年度当初に実施した。（教育関係者への啓発） ・今年度も教育と福祉の連携については、継続課題として、協議を進めていく。 ・自立支援協議会のことを知らないサビ児管もいるので、そういう事業所に、協議会に参画してもらうのも良いかもしれない。 ・かけはしについては、普及してきているが、その活用方法がよくわからないとか、疑問を感じることもある。 ・相談支援専門員が担当者会議をする場合、日程調整が大変で苦労するという話もあるが、臨機応変にやり方を工夫して実施することも考えたらよいのではないか。

議題２：次回開催について	
議事	第２回部会 １０月１６日（木）１４：３０～１６：００ こだま学園にて